

2022年度

岡山大学病院

認知症疾患医療センター主催

市民公開講座

認知症 かなと 思ったら

2023年

2/15(水) ▶ 3/15(水)

閲覧
無料
予約不要

WEBセミナー
開催

配信期間

プログラム

講義 1

認知症の最新の話

講師：岡山大学病院 脳神経内科 准教授 山下 徹氏

講義 2

家族としての立場から

講師：認知症の人と家族の会岡山県支部 竹上 康成氏

講義 3

これからのために知っておきたい「そなえ」と「ささえ」 ～制度の概要と相談先などについて～

講師：赤磐市地域包括支援センター 社会福祉士 松澤 孝文氏

動画は岡山大学病院認知症疾患医療センターのWebサイトからご視聴ください
<http://www.hsc.okayama-u.ac.jp/hospital/dementia/training/index2.html>



お問い合わせ

岡山大学病院医事課医療連携担当 TEL：086-235-6758

※当サイトの内容、テキスト、動画、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。

主催：岡山大学病院認知症疾患医療センター 後援：岡山県

認知症かなと思ったら

本講座は、認知症医療に関する情報提供と認知症疾患医療センターの役割を広く県民に広報するために行うものです。

日本における65歳以上の認知症の人の数は約600万人（2020年現在）と推計され、2025年には約700万人（高齢者の約5人に1人）が認知症になると予測されています。認知症は誰でもなりうる病気として、認知症への理解を深めることが大切だと考えます。

今回は、『認知症かなと思ったら』というテーマで、認知症と診断された時に必要な情報について、3人の講師の方にご講演いただきます。病気についての正しい知識、認知症の人のご家族のご経験、また成年後見制度など認知症と診断された時に相談できる窓口などについてお話しいただく予定にしています。

本講座を通して、県民の認知症医療への理解を促し、認知症と診断された人が安心して暮らせる共生社会の一助になればと思います。

講師紹介

講義1

認知症の最新の話

山下 徹 氏 【岡山大学病院 脳神経内科 准教授】

2001年3月 岡山大学医学部医学科卒業

2001年4月 岡山大学医学部附属病院神経内科

2002年5月 国立岡山医療センター内科

2003年4月 慶応義塾大学医学部生理学教室共同研究員

2006年4月 岡山大学医学部附属病院神経内科医員

2009年7月 米国コロンビア大学

病理細胞生物学部門博士研究員

2012年9月 岡山大学病院

講義2

家族としての立場から

竹上 康成 氏 【認知症の人と家族の会岡山県支部】

退職後、若年性認知症となった連れ合いと、OiBokkeShiの団員となり、演劇に出た。これからはいろんなことに挑戦するつもりでいる。「今この時が大事。今を楽しむ」が、モットーです。

◆「老いと演劇」OiBokkeShiは、2014年に岡山県和気町にて設立。「老人介護の現場に演劇の知恵を、演劇の現場に老人介護の深みを」という理念のもと、高齢者や介護者と共に作る演劇公演や、認知症ケアに演劇的手法を取り入れたワークショップを実施している。(OiBokkeShiホームページより)

講義3

これからのために知っておきたい「そなえ」と「ささえ」 ～制度の概要と相談先などについて～

松澤 孝文 氏 【赤磐市地域包括支援センター 社会福祉士】

日本福祉大学 医療・福祉マネジメント学科卒業

福祉事務所や病院での相談業務を経て、2017年より現職